

～自宅で雨量を計り避難の目安を考えよう！～

ペットボトルで簡易雨量計を作る方法

簡易雨量計【アメミルペット】の作り方

- ①空のペットボトル(写真は2リットルのものですが、直方体や円柱に近ければ容量は問いません)を用意します。
- ②ペットボトルの上部をカッターナイフで写真のように切り、逆さにして、元のペットボトルに差し込みます。
- ③ペットボトルの接合部を写真のようにビニールテープで巻いて固定します(ふたは浮きとしてボトルに入れます)。
- ④ペットボトルの側面に雨量計の目盛りのテープを貼ります。 →これで完成です。



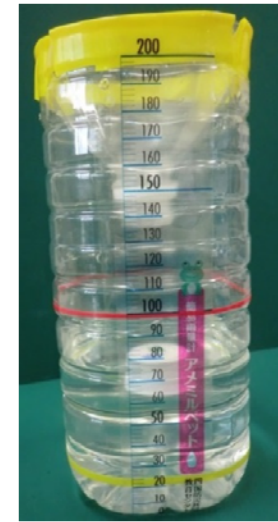
カッターナイフで切る



テープで巻いて固定



目盛りを貼る



簡易雨量計 完成

※目盛り・ふたに貼るアイコンはこちらからダウンロードできます

大雨が降ったら早めに安全な場所に避難を！

知っておこう、注意すべき雨量の目安

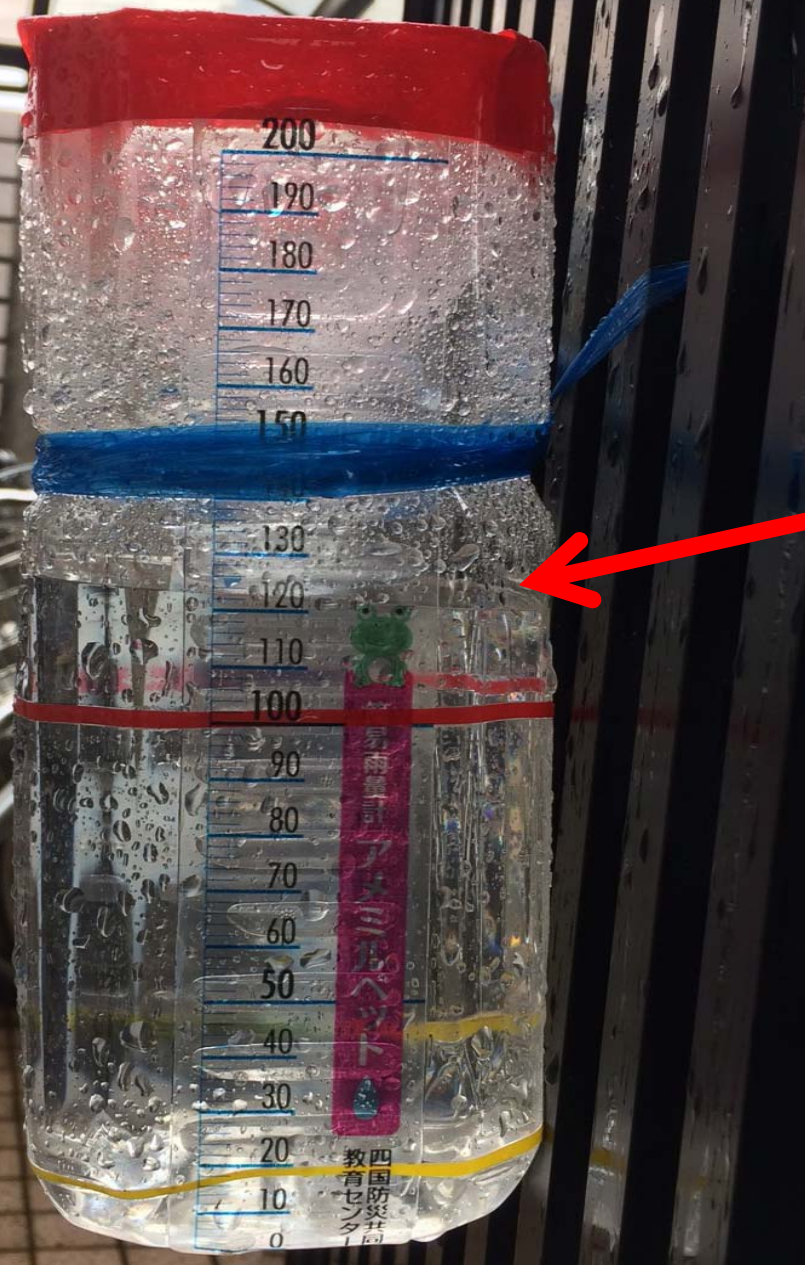
- 土砂災害の多くは雨が原因で起こります。
- 地域より異なりますが、雨量が1時間で20ミリ以上、または降り始めからの合計が100ミリを越えたような場合には、十分に注意しなくてはなりません。

実際に簡易雨量計で観測してみました (平成27年7月 台風11号)



7月16日午前9時～17日午前9時まで、
簡易雨量計(アメイルペット)を右図のように
門の裏に設置して台風11号の雨量を観測

24時間で観測された雨量は124mm 高松気象台の雨量観測と比較すると？



アメイルペット
124mm

高松気象台
126mm

7月17日 mm(合計)	時刻 時	気温 °C	降水量 mm
76.5	1時	24.3	18.5
82	2時	24.5	5.5
86.5	3時	24.5	4.5
91.5	4時	24.2	5
96	5時	24	4.5
106.5	6時	23.5	10.5
114	7時	23.8	7.5
121	8時	23.5	7
126	9時	23.6	5
130.5	10時	23.6	4.5
132	11時	23	1.5

※mm(合計)は7月16日9時を0mmとして計算
※データは高松地方気象台HPより抜粋

つまり・・・ほぼ同じ雨量を観測！

2015.7.17 9:00 台風11号

NHKのホームページでも紹介されています

シュト子の首都圏防災ナビ（<http://www.nhk.or.jp/shutoken/bousai/>）
「大雨に備える ～家庭でできる“ローテク防災”とは～」というタイトルで
紹介されています。

The screenshot shows the NHK website 'Shuto-ken Bousai Navi'. At the top, there is a search bar and a navigation menu. The main content area features a large illustration of a girl with orange hair (Shutoko) holding a megaphone, with a grey cat on her head. A speech bubble from her says: 'ナビゲーターのシュト子です。夫の海外勤務から帰ってきました!!'. Below this is a 'NEWS BOARD' section with the following text: '「第23回 大雨に備える ～家庭でできる“ローテク防災”とは～」UP 手軽な防災の“術”についてお伝えします。'. A navigation bar at the bottom contains links: 'トップページ', '特集ページ', 'ご意見応募フォーム', '首都圏地震防災メモ', 'サイト&キャラクター紹介', and 'NHKそなえる防災'. Below the navigation bar, there are two featured articles. The first is titled 'NEW 特集 大雨に備える ～家庭でできる“ローテク防災”とは～' and includes a sub-image of a 'ペットボトル雨量計' (PET bottle rain gauge) with the text '梅雨も本番。大雨が心配な季節になりました。そこで、「手軽にできる」と話題の“ローテク防災”。はたして、どんな防災なのでしょう？' and a link '詳しくはこちら'. The second is titled '特集 首都直下地震 新想定 “過電火災”とは?' and includes a sub-image of a fire with the text '2012年12月に発表された、首都直下地震の新想定。そこで、特に対策が必要とされたのが“過電火災”です。はたして、どのような災害なのでしょう？' and a link '詳しくはこちら'.

